

第5回福岡県立山田高等学校跡地利活用推進協議会（会議要録）

日時 平成30年6月19日（火）19時00分～20時00

場所 確井庁舎2階 会議室3

〔出席者〕

・委員

井原 徹（会長）

飯島 高雄 村上 曙生 山根 國治 武谷 節夫 中村 博美

富金原 健三 加藤 結花 岸本 麻衣子 美林 純子

・事務局（地域活性推進課）

課長 小林 純一 参事 橋垣 康秀 課長補佐 柴田 英樹

地域活性推進係長 松岡 守之 主任 堤 亮介 事務補助員 犬丸 亮子

・関係者

※ 福岡県立山田高等学校跡地利活用推進基本計画策定業務受託業者
株式会社 協和コンサルタンツ

〔欠席者〕

2人 三船 國弘（副会長） 木山 淳一

〔傍聴人〕

0人

〔次第〕

1 会長あいさつ

（会長）前回の協議会で、除却を前提とした方向性が決まりました。今回は跡地利活用について協議したい。

2 報告

（1）協議会委員からの意見、質問について 資料16

・事務局から資料に基づき説明がありました。

《主な質疑及び意見等》

・特になし

3 議事

（1）第2回会議録の承認について

※会議録：答申までは情報開示しない。答申後は開示対象資料とする。

※会議要録：協議会で内容の承認後、公開とする。

・会議録（案）、会議要録（案）についての修正意見は無かったのでこのまま了承とします。

(2) 跡地利活用の方向性について 資料17

- ・事務局から資料に基づき説明がありました。

《主な質疑及び意見等》

- ・特になし

(3) コンサルからの跡地利活用提案について 資料18

- ・受託業者から資料に基づき説明がありました。

《主な質疑及び意見等》

- ・(委員) 合併特例債は、まだ利用できますか？

⇒ (事務局) 事業内容で利用できる。

- ・(委員) 嘉麻市に1つは多目的広場が欲しい。

- ・(委員) 分譲地候補は他にもあると思うので、人が集まる場所にしたい。

- ・(委員) この協議会だけではなく、他の会議等の意見を共有してはどうか。福岡県として魅力あるまちづくりを考えたい。

- ・(委員) 何かに絞って話を進めた方がいいのではないかと。

- ・(委員) サワラテ川沿いにホテルが出るのでそのままにしてほしい。また嘉麻市はスポーツ施設が多数あるが、宿泊施設が少ないのでつくってほしい。

⇒ (会長) 山高跡地の特性をいかして考えたらどうか。

- ・(委員) 市営住宅はどうか。

⇒ (事務局) 山田地域は全県営・市営の約半数を占めている。

- ・(委員) 山田地区は住宅地が多いが利便性を考えると山高跡地は住宅地の価値が高いのではないかと。

- ・(委員) 住宅地ベースで高齢者にも優しい住居環境をつくることで病院も活性化するのではないかと。

- ・(委員) 雇用の創出にはならないが救急避難所や防災用の資材倉庫にしてはどうか

- ・(委員) 防災拠点、定住、公園・グラウンド・緑地の3つのキーワードで考えてはどうか。

- ・(委員) 宅地分譲後、市は責任をおうことはないのか。

⇒ (事務局) 法律上、瑕疵の場合は損害賠償請求されることはある。

- ・(委員) 病院をメインで考えるのであれば内情を知る必要がある。

⇒ (事務局) 一定の方向性が決定したので書類の整理をして回答したい。8月の協議会まで1ヶ月あるので7月中に参考資料を送らせて頂きます。

4 その他

- ・(事務局) 次回の協議会まで日程があるので提出資料があれば郵送する。

次回開催日時：平成30年8月21日（火） 19時00分～